

自民党板橋区議会議員

田中やすのり



NHKニュース 2022年3月3日放送

「おはよう日本(関東甲信越)」
で紹介されました!

赤塚・成増生まれ、板橋生まれ。
地域と共生No.1



↓詳しくはインターネットで↓

田中やすのり 検索

www.tanaka-yasunori.jp/



①待機児童数のゼロを達成



過去に最大人数となった板橋区の実質待機児童数は、平成26年度の515人でした。その後、私立の認可保育所や0～2歳児が対象で定員19人までの小規模保育園などを中心に拡充を行い、定員を増やしてきました。令和4年度当初の時点において、ついに板橋区の実質待機児童数が0人となりました。

待機児童解消を求めた過去の質疑—代表質問 (平成31年3月6日)

【待機児童解消に向けた対応について】

Q (田中やすのり) : 区は待機児童対策として、認可園と小規模保育施設の新設といった本立での対策を進めてきた。これまでどおりの整備方針で待機児童ゼロを達成できていると考えているか。

A (区長) : 今後もさまざまな待機児童対策の事例や手法を調査、検討し、令和2年度末の待機児童解消に向け、積極的な取り組みを進めていきたい。



今後の保育行政に要望すること

「保育の質」「ICT活用」「一時保育の充実」

ハードや人員の整備によって実現した待機児童ゼロ。これからはソフト面の充実、保育の質が求められます。働く保育士の個性を大切に、保育のスキルアップを図るための取り組みを増やしていきたい。

また、区立保育園に預ける保護者の負担の軽減が図れるサービスの充実にも力を入れていきます。ICTシステムの導入で欠席連絡のオンライン化が図られましたが、今後は延長保育のオンライン化などへも拡充を進めていきたい。さらに、保護者の育児疲れ、急病や短時間勤務などの時に、一時的に保育園でお預かりするサービスを実施する区立園を増やし、オンラインでの利用申し込みもできるようにし、使い勝手も向上していきます。

要望が実る！ 二つのゼロが実現



②放置自転車ゼロを成増駅で実現



成増駅は放置自転車が多い駅として、行政も地域も頭を痛め、対策に苦慮してきた経緯があります。板橋区は、平成30年から成増駅を強化対策駅とし、駅周辺の放置自転車の撤去を原則毎日行うこととしました。この取り組みが功を奏して、成増駅周辺においては、放置自転車のゼロが実現しています。

ヒントをもらった京都市の放置自転車対策—行政視察 (平成29年7月4日)

京都の市街地では平日の朝や昼間の時間帯だけでなく、土日や平日夜間にも放置自転車の撤去を積極的に行うことで、いつ停めても持っていかれるかもしれないという緊張感を抱かせ、抑止効果を高めることに成功。また、撤去だけでなく、市では民間の自転車駐車場整備への助成制度を設け、商業施設には付置義務を課すなど、放置を減らすための多様な取り組みも同時に実施していた。



今後の自転車施策に要望すること

利用者へのサービスを飛躍的に向上させる

現在、板橋区の約1/2の地域では、放置自転車対策の業務において、指定管理者制度が導入されています。自転車駐車場の運営、放置の防止、放置自転車の撤去、保管所運営の業務を一括して委託することで、横断的で柔軟な遂行を可能とし、効率的な運営が図られています。また、民間企業の持つノウハウを最大限活かし、一時利用の空き状況のオンライン確認やキャッシュレス決済などのサービスを提供し、利用者の利便性を高めていくことが期待されています。

指定管理者が導入されていない残る1/2の地域についても、民間の活力をいかす制度を早く導入し、すべての駅前で放置自転車が一層削減され、利用者へのサービスが飛躍的に向上することを求めています。

未来を担う子どもたちへ教育をしっかり繋ぐ



新型コロナがきっかけで取り組みが進んだタブレット端末の活用やオンライン授業などをさらに進化させる。児童生徒一人ひとりの習熟度に応じた個別学習や主体的な学びを深める学習のツールとして最大限の活用を図ります。また、コロナの影響で

急増した小中学校の不登校児へもICTを積極的に活用し、教育を届ける展開の充実を図ります。

コロナ禍で外出控えのシニア層の心身の健康を守る



自宅にこもりがちになり、介護認定を受けるご高齢の方や、介護予備軍として体が虚弱な状態に陥る方が多くなりました。感染対策を取りながらの介護予防体操などを積極的に支援して、イキイキとした元気を取り戻していきます。また、健康診断の受診率

を高めて、その際に行われる虚弱(フレイル)チェックを徹底し、早期に対応をします。

コロナの影響で増えた自殺を抑止する



コロナ禍で非正規雇用の女性など不安定な立場の方の自殺者が板橋区でも増えてしまいました。自殺に至る直前には多くの方がうつ病を抱える傾向が高く、心療内科などに繋ぐ取り組みが強く求められています。また、自殺を考えてしまった方の気持ちを

受け止め、必要となる機関に繋ぐゲートキーパーの育成に力を入れていく必要があります。

新型コロナに負けない、
新型コロナと共存するために。

疲弊したままの地域経済、消費を元気にする



デジタルプレミアム商品券として30%の付加が実施されている「いたばしPay」をさらに充実し、継続をしていきます。このいたばしPayに、区が行う環境アクションポイントを加算できるようにします。将来的にはボランティアポイントなども創設し加算も可能にする

など、地域通貨としての魅力を広げていきます。また、利用できる場所も民間の店舗などだけでなく、区の公共施設やスポーツ施設でも利用を可能にし、使い勝手をより高めていきたい。

保健所のデジタル化を進め、コロナ対応力を高める

コロナの波が押し寄せる度に業務が逼迫してきた保健所。今までは職員の力に頼り、どうにか乗り越えてきました。今後はさらにデジタル化を加速させ、コロナ患者への対応力を高めていくとともに、保健所の職員も優先度の高い業務に集中できるような体制にしていく必要もあります。リスクが高い患者から電話で連絡をできるようにする管理システムの充実や職員が個別に電話対応をしてきた一般的な質問などについては会話のように情報をやり取りできるチャットボットの活用も図っていきます。

政策コラム

「デジタル陳情No.1議員としてNHKのおはよう日本で紹介されました」



田中やすのりは、Issuesというサービスの開始当初から利用。板橋区民との要

望や陳情のやり取りについて、2022年12月時点において、約2,200人との実績があります。

履歴書

令和5年 1月16日現在



もっと詳しくはこちら!



ふりがな	たなか やすのり
氏名	田中やすのり
性別	男 女
生年月日	昭和49(1974)年1月16日生(満49歳)
住所	東京都板橋区成増3-22-34
連絡先	03-6303-1130
E-mail	info@tanaka-yasunori.jp

年	月	学歴・職歴	年	月	議会・政治歴
昭和49	1	板橋区成増生まれ 成増すみれ幼稚園、成増小、赤塚第二中、 城西大学川越高校を卒業	平成19	4	板橋区議会議員選挙に初当選 地盤、看板、カバンなしで挑戦し、上位当選 その後は2期・3期・4期と連続当選(4期目は5,630票を獲得)
平成10	3	早稲田大学商学部を卒業	平成24	5	30代の若さで監査委員として選任され、重責を全うする
平成10	4	(株)富士アドシステムに入社 その後、(株)大広(現博報堂DY)に入社 マーケティング・プランナー職と営業職に従事。 主に某大手飲料メーカーのマーケティング・コミュニケーション戦略立案と TVCFや新聞等の広告企画業務を経験			これまで都市建設、企画総務、健康福祉、文教児童、区民環境委員会など 幅広く経験する 委員長として、企画総務委員会、議会運営委員会、健康福祉委員会、 交通対策調査特別委員会、予算審査特別委員会を運営する
平成17	5	スタンリーコミュニケーション(資)を副業として起業 大手広告会社の企画業務を請け負いながら、 地域の小売店や中小企業の販売促進活動への助言や販促物や ホームページの制作を行っている	平成30	4	板橋区議会自由民主党議員団 幹事長
					NPO活動歴
			平成25	1	NPO法人地域コミュニティデザイン研究所を設立、代表に就任 市民後見人としての後見業務、成年後見制度の普及、 高齢者からの生活相談などに取り組んでいる

資格・ボランティア活動・趣味

[資格] 上級救急救命士 [ボランティア] 消防団員、いまいき寿子屋指導員として活動中

[趣味] 早朝の硬式テニス、下手なサックス演奏、20年以上続く新聞のCPリ抜き

暮らしやすく、わくわくする街づくりを進める



田中やすのり
わくわくマップ

凡例

- 要望がまったもの
- 要望の実現に向けて動き出しているもの
- これからもさらなる充実を求めていくもの
- 新たに要望を始め、実現を目指していくもの
- まだ要望中でまだ見込みが立っていないもの

花見の時期などは BBQ ができるように公園利用の規制緩和を進める（北口第一公園などから実現を拡大）

多様な働き方に対応できる保育サービスの提供していきます。完全待機は同じ保育園へ優先的に（しらす保育園などから）

ファミリー世帯からお年寄り世帯まで、幅広い世代による地域コミュニティを形成

子どもたちが自由に遊べる公園に、プレイパーク化を検討する（アスレチック公園などで実現）

小中連携の仕組みを深め、一貫した教育プログラムを地域全体に広げよう（西澤中×鎌倉小をモデルに）

白子川の大規模対応：ゲリラ豪雨対策として堤防の増設を可能な限り早期に実現

東上線の適切な対応：カラー舗装によって歩行者と自動車の通行のきちんとすみ分け。危険な状況を少しでも改善へ

子どもたちの使用済みおむつは保育園で回収します（成増保育園などから実現へ）
今後はおむつの定額回収サービスを開始。保育園におむつを持ち歩かないでも済むように

児童館（CAPS）：ママ・パパが気軽に相談できる居場所。乳幼児が利用できるプログラムをもっと充実しよう

地域の方と連携して汗をかく「コミュニティ・スクール」が始まります（成増小学校などから全校へ）

公園や公園などでのハトへの餌やりを抑制する取り組みを進める

社会教育会館（まなぼーと）：中高生にダンスやバンドなどの創作活動ができる場を提供。多世代交流も促進する

子どもたちが楽しく走り回れる。笑顔溢れる公園へ。ボール遊びもルールを決めて行えるように（下赤塚公園などから実現を拡大）

川崎街道は災害時の緊急輸送路であるため、建物の倒壊による道路封鎖は絶対にあってはならない。耐震化が急務！

災害補償：医療的ケアの受け入れ体制を強化。スヌーズレムも充実！

通学路の安全を確保する。危険なブロック塀など先立（三浦小学校をはじめ全校で確認点検）

都営三田線を埼玉方面に延伸しよう。西高島平駅に商店を呼び込みもっと元気に

西高島平駅

赤塚運動公園：自治体の多機能の広さを活用できる公園としての役割を更に高めて。子どもたちの教育に活かし、親土壌を広く活用したい

新大宮バイパスの随時：車の通行を可能にして、分散された街を繋ごう。街の防災力もアップ

おとしり相談センター：相談員になって、介護が必要になっても安心して地域で暮らせるようサポート

赤塚運動公園：文化芸術としての価値を高め、新しい時代になった実用面でも切り角のある魅力を発揮する

おたるくせがなクマ：子どもたちの手探しの育成を始める

おたるくせがなクマ：子どもたちの手探しの育成を始める

地域の人口と一緒に介護予防に取り組む。新たな介護ニーズを捉える機会に

区立体育館のプールを利用した授業を展開し、教員の負担を軽減する（赤塚小学校から全校へ）

生活圏：都市圏を減らさない。地域経済を進め、学校給食で子どもの食育に貢献する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

駅前公衆喫煙所をコンテナ型のものにして移動する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

成増駅

成増北口ロータリー：タクシー利用客が少なくない。もっと効率的な利用方法を検討する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

成増北口ロータリー：タクシー利用客が少なくない。もっと効率的な利用方法を検討する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

成増北口ロータリー：タクシー利用客が少なくない。もっと効率的な利用方法を検討する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

成増北口ロータリー：タクシー利用客が少なくない。もっと効率的な利用方法を検討する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

成増北口ロータリー：タクシー利用客が少なくない。もっと効率的な利用方法を検討する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

成増北口ロータリー：タクシー利用客が少なくない。もっと効率的な利用方法を検討する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

成増北口ロータリー：タクシー利用客が少なくない。もっと効率的な利用方法を検討する

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい

赤塚運動公園：防災拠点としての機能をさらに強化。区民館でのフリースタップサービスの開業をさらに高めたい